

# 令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生 交付金（第2世代交付金）事業の概要


## 地方創生推進タイプ

- ・ 自転車で出かけたくなるまちづくり  
～「カーボン・マイナス・シティ」宣言をした山口市におけるサステイナブル・サイクルツーリズム推進事業～
- ・ 保育施設等を中心とした「こどもと美山地域のみらいづくり」事業
- ・ 「恋人の聖地」広域市町村連携によるデジタル・シティプロモーション事業
- ・ 「恋人の聖地」広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業

## デジタル実装タイプ

- ・ 書かない窓口拡充事業
- ・ トレーニングジムまるごとDX事業

令和7年7月25日

申請者	岐阜県山県市	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	97,402千円 (41,302千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内観光地を自転車で周遊する仕組みを構築し、観光客の市内滞在時間の長期化を図る</li> <li>・特産品を活用した新商品等の開発を行い、サイクリングロードの付加価値向上を図る</li> <li>・市の主な観光資源である「歴史」・「自然」・「食」を効果的にPRすることにより、周遊観光を促進させ、広域的な経済の好循環を目指す</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>○魅力的なサイクリングコースの提案・PRを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案・PR（委託料）10,000千円</li> </ul> <p>○特産品を活用した新商品等を開発し、名古屋や東京など大都市圏でのPRを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品開発PR（委託料）6,000千円</li> <li>・商品開発（補助金）1,500千円</li> </ul> <p>○名古屋圏からサイクリストを呼び込み交流人口の増加を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映像によるプロモーション（委託料）9,000千円</li> </ul> <p>○美濃国最大級の山城、かつ美濃国守護であった土岐氏最後の居城「大桑城跡」の認知度向上のため、市最大のイベントに自転車関連ブースを設置するなどサイクルツーリズムとの連携を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーナー設置（負担金）8,000千円 ・イベント実施（委託料）3,000千円</li> </ul> <p>○自転車で出かけたくなるまちづくり環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクルステーションの整備（委託料）3,802千円</li> </ul>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①観光入込客数（+60,746人）</li> <li>②新商品開発件数（+7件）</li> <li>③レンタサイクル利用者数（+467人）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>（交付金の具体的使途・実施体制・効果検証）  <a href="https://www.city.yamagata.gifu.jp/soshiki/kikaku/17692.html">https://www.city.yamagata.gifu.jp/soshiki/kikaku/17692.html</a></p>

# 事業概要【保育施設等を中心とした「こどもと美山地域のみらいづくり」事業】

申請者	岐阜県山県市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	19,470千円 (6,600千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園留学をととした長期的な関係人口の増加により、地域の経済効果や交流の活性化を図る。</li> <li>・都市部からの新たな住民や訪問者を呼び込み、持続可能な地域づくりを推進する。</li> </ul>						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化の影響を緩やかにする取組として、保育園留学を実施し、都市部のこどもたちを受け入れて交流することで、多様な保育環境の構築を図る。</li> <li>・こどもたちが地域の自然や文化に触れ合う機会を提供し、関係人口の創出を目指す。将来的な、二地域居住や移住体験を促進し、地域活性化を図る。</li> <li>・地域事業者との連携を強化し、地域全体で子育てを支える環境づくりのため、保育園留学を実施する。</li> </ul> <p>【ソフト事業経費】</p> <p>「保育園留学」を活用した地域交流支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園留学（委託料）6,600千円</li> </ul>						
地域の多様な 主体の参画	<p>「美山地域の保育のあり方」を検討することを目的とした、主に市内事業者で構成する、山県市子ども・子育て会議「保育と地域がつながる部会」を核に、地域のNPOや包括連携協定締結先である近隣の大学等と協働して事業を推進する。「保育と地域がつながる部会」は、地域資源を生かし、保育園留学の魅力向上させることで地域活性化を目指す。</p>					<p><b>KPI</b></p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 転出超過数（-12人）</li> <li>② 保育園留学利用者数（+45組）</li> <li>③ 保育園留学による地域への中長期滞在創出（+1,080人日）</li> <li>④ おむかえテイクアウトの利用件数（+436件）</li> </ul>



# 事業概要【「恋人の聖地」広域市町村連携によるデジタル・シティプロモーション事業】

旧制度（推進）

申請者	大阪府貝塚市ほか17自治体	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	3,783,556千円（760,425千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	<p>・単独では実現の困難な著名人の招致や民間事業者から参画を得やすいポータルプラットフォームの構築を実現、大都市圏に向けた情報発信。各事業関連資源のブランド化・再構築を図り、SNS等に向けたコンテンツ化を推進することにより、地域資源をデジタル情報価値のある魅力的なものに高め、観光振興による交流人口の増加に加え、関係人口の増加を図り、移住・定住による地方への人の流れを生み出すことを目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p><b>【事業概要】</b> 「SNS上のバーチャルな観光事業」と参画自治体の地域資源と結びつけ、各市町村において「発信情報の磨き上げ、訪日外国人の受け入れに対する取り組み」等を拡充する。「開発・開拓した地域ブランド品」の幅広い地域事業者との連携・PRや「各国の観光局・海外事業者と連携、販路開拓」を図る。国内外の事業者との連携によりアジア地域の若者との交流等を図る。自立に向けた「魅力ある地域」「価値ある商品」「デジタルを活用した仕組み」への骨格をつくる。</p> <p><b>【主な経費】</b> ・SNS等の活用のためのポータルプラットフォーム基盤整備事業/市町村連携ポータルプラットフォーム共同基盤事業費 90,000千円 ・広域市町村連携シティプロモーション事業/市町村の連携シティプロモーション事業費、『国内外メディアと共同して海外への情報配信を拡充』事業費 439,420千円 ・地域産業拡大事業/市町村の連携地域ブランド・産業拡大事業費、『商品・サービスの海外展開』事業費 119,950千円 ・情報ネットワーク・地域活性化事業/市町村の連携デジタル活用・地域活性化事業費 111,055千円</p>	 <p>プラットフォーム・国内外展開・事業部会</p>	
<p>KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>★①観光入込数（+22,155,000人） ②ポータルプラットフォームへの投稿数（+5,130件） ③メディア掲載数（+2,052件）</p>	<p>関連URL</p>	<p>○大阪府貝塚市ほか17自治体 HP ○総集 <a href="https://www.seichi.net/association/kensho/">https://www.seichi.net/association/kensho/</a></p>

※大阪府貝塚市、北海道七飯町、岩手県花巻市、山形県村山市、福島県田村市、石川県白山市、長野県須坂市、岐阜県山県市、静岡県西伊豆町、愛知県豊根村、大阪府泉南市、兵庫県朝来市、徳島県阿南市、高知県室戸市、福岡県小郡市、佐賀県基山町、熊本県阿蘇市、大分県豊後高田市の広域連携事業

# 事業概要【「恋人の聖地」広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業】

旧制度（推進）

<p>申請者</p>	<p>大阪府泉佐野市ほか13自治体</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和4年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R4-R8年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)</p>	<p>3,678,284千円（737,816千円）</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>観光分野</p>
<p>目的・効果</p>	<p>・市町村の広域連携により、大都市圏の人々との「接点の拡大」、リアル・非リアルを通して「地方志向者との関係の深化」を図り、事業のDX化による「中間支援組織」の業務負担軽減などにより、持続的かつ自走可能な関係人口拡大事業の実施につなげる。また観光振興等による「交流人口の拡大」を通して関係人口の増加を図り、地域内の各産業の「担い手となる人々の拡大」、若者やファミリー層の「移住・定住」につなげ、地方へ人の流れを生み出すことができる将来像を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>【事業概要】「仮想シティ」（バーチャルシティ／ポータルサイト）と14市町村のリアルシティにおける「仮想市民登録者」と「地元」の接点・交流の加速を重点に、新たに来訪者への「おもてなし特典」など民間事業者の協力促進事業を付加する。官民連携組織による双方から全国に向けた市町村の魅力を広散。交流の促進、地域資源の磨き上げ連携拡充を行う。</p> <p>【主な経費】○バーチャルコンパクトシティ共同基盤事業/市町村連携バーチャルコンパクトシティ共同基盤事業費 70,000千円 ○観光交流促進強化連携事業/市町村の観光交流促進強化連携事業費 400,318千円 ○若者・子育て世代交流促進事業/市町村の若者・子育て世代交流促進事業費 126,421千円 ○関係人口の創出拡大事業/市町村の関係人口の創出拡大事業費 141,077千円</p> </div> <div style="flex: 2;">  <p>事業イメージ図・アクティビティ例</p> </div> </div>		
<p>KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>★①観光入込数（+13,750,000人） ②仮想市民登録数（+16,100件） ③地方志向者の魅力度数（+15%）</p> <p>関連URL</p> <p>○大阪府泉佐野市ほか13自治体 HP ○総集 <a href="https://www.seichi.net/association/kensho/">https://www.seichi.net/association/kensho/</a></p>		

※大阪府泉佐野市、北海道七飯町、栃木県野木町、栃木県那須町、群馬県上野村、群馬県川場村、長野県須坂市、岐阜県山県市、大阪府貝塚市、大阪府泉南市、広島県神石高原町、高知県室戸市、高知県黒潮町、大分県豊後高田市の広域連携事業

# 事業概要 【書かない窓口拡充事業】

自治体名	岐阜県山県市	人口	24,811人	事業費	12,804 千円
事業概要	<p>令和5年度に導入した「窓口申請支援システム（書かない窓口）」の活用を推進するため、令和7年度は対象の窓口・手続きを拡充する。既に本市おくやみ関連手続きに導入済みのサービスを横展開し、市全体で窓口DXを推し進める。本市は高齢化率35%を超えており、申請書類の手書き記載が負担になる市民が多い。マイナンバーカードの読み取り機器を導入することで申請書類記載負担の軽減を図る。</p>				
具体サービス	<p>【窓口申請支援システム（書かない窓口）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受付用タッチディスプレイ、券面情報読取機の拡充整備により、書かない窓口対応窓口、手続きを拡大する。</li> <li>マイナンバーカード等の読み取りや職員の聞き取りにより申請書を作成し、手書きの負担を軽減する。</li> <li>無線LANネットワーク環境の構築により、既設の固定窓口だけでなく、繁忙期における臨時窓口など柔軟な対応も可能となる。</li> <li>R7年度は税務課・市民環境課の証明書発行窓口での申請20種に対応、それ以外の全課においても各1種類以上(市営住宅の入居・退居届出の受付、出産祝い金事業の支給申請受付等)を対応していく</li> </ul>		<p>【令和5年度】 おくやみ関連窓口・手続きでサービス実装</p> <p>【令和7年度】 証明書発行窓口をはじめ、他の手続きに拡充</p> <p>マイナンバーカード等を読み取り申請者情報を自動入力</p> <p>職員の聞き取りによりPCで申請書を作成 来庁者はタッチディスプレイで確認し署名</p> <p>申請書が完成</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①拡充した窓口で受付可能となった手続き数</p> <p>②拡充した窓口での窓口申請支援サービスによる証明書発行等利用件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①拡充した窓口でのサービス利用者満足度</p>		



# 事業概要 【トレーニングジムまるごとDX事業】

自治体名	岐阜県山県市	人口	24,811人	事業費	10,041千円
事業概要	<p>本市が管理運営する総合体育館内のトレーニングジムでは、利用者が直接現地に行ってからでないと、混雑状況やマシンの利用状況が分からないことが課題でした。そこで、本事業を活用しAIカメラによるマシンの利用率分析や混雑状況をリアルタイムで配信することで利用者満足度の向上と利用者数の増加を図ります。また、ジムの出入口に入退出管理システムを導入し、不正入館対策と安心して利用できる施設の環境と運用を目指します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AIカメラ自動危険検知システム AIによるトレーニングジム内の危険検知、AIによるトレーニングマシンやエリアの利用率分析、リアルタイム混雑状況配信、侵入禁止エリア立入検知などの機能を備えている</li> <li>・入退室管理システム 会員証を受付で提示することなく、生体認証により入退室できる</li> </ul>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①分析結果による器具の移動回数</li> <li>②生体認証による登録者数</li> <li>③リアルタイム混雑状況配信のページアクセス件数</li> </ol>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①安全性、安心に関する満足度</li> <li>②利便性に関する満足度</li> </ol>		